

2025年3月3日

各 位

> 会社名アッギ株式会社 代表者名 代表取締役社長 日光 信二 (コード番号:3529 東証スタンダード市場) 問合せ先 取締役執行役員管理本部長 古川 雅啓 (TEL 046-235-8107)

人事異動に関するお知らせ

2025年4月1日付にて、下記の通り組織変更と人事異動を行うことになりましたので、お知ら せいたします。

記

1. 組織変更

《新設》

- 1) EC事業拡大および顧客満足度向上に向けて製品・サービスの競争力強化につながるオンラ インプレゼンスを確立すること、また、アツギブランドの世界観や価値・サービスの提供を 通じて顧客拡大とブランドロイヤルティ向上を図ることを目的に、レッグ事業本部傘下にD 2 C事業部を新設する。
- 2) 市場動向の調査・分析を通じ、新たな製品・サービスやビジネスモデルを企画・開発すること を目的に、レッグ事業本部傘下に企画事業部を新設する。
- 3) 海外市場のトレンドや競合他社の動向からビジネスチャンスを特定し、新しい地域での事業 拡大に資する事業戦略を策定し推進することを目的に、レッグ事業本部傘下に海外事業部を 新設する。
 - ※製品事業第4部が担っていたD2C推進、直営店、企画営業、海外営業に関する業務を、 新設するD2C事業部、企画事業部、海外事業部にそれぞれ移管し、製品事業第4部を 廃止する。
- 4) 顧客に迅速かつ安全に製品を届ける効率的な配送を推進するとともに、在庫管理、品質管理、 コスト削減、環境配慮等について、本社機能として統制を図りながら成果につなげることを 目的に、管理本部に物流部を新設する。

《移管》

- 5) 製品事業との連携を図りながら、需要予測・資材調達・生産計画・リソース管理・コスト管理 等の製造プロセスを効率化・迅速化することを目的に、生販計画部を社長直轄からレッグ事 業本部傘下に移管する。
- 6) 製品事業との連携を図りながら、新製品開発につながるコンセプト・デザインから製品化・ 市場投入に至るステップを迅速化し精度向上させることを目的に、製品開発部を開発本部か らレッグ事業本部傘下に移管する。

- 7) 生販計画および製品開発機能との連携を強化し、業務プロセスを効率化・迅速化することを目的に、生販計画部のインナー販売計画課と製品開発部のインナー製品開発課をインナー事業部にそれぞれ移管する。
- 8) 製品やサービスの品質を確保し、顧客満足を高めるためのプロセスを継続的改善へ効果的につなげること、および技術開発部のシーズにつながる情報連携、新たな気づきを機動的に発揮することを目的に、品質管理部を社長直轄から開発本部に移管する。

各本部が管轄する部・主な子会社は以下の通りとする。

本部	管轄する部・主な子会社			
レッグ事業本部	生販計画部、製品開発部、製品事業第1部、製品事業第2部、製			
	品事業第3部、D2C事業部、企画事業部、海外事業部、厚木(上			
	海)時装貿易有限公司			
インナー事業本部	インナー事業部、株式会社レナウンインクス			
開発本部	ブランド戦略部、技術開発部、品質管理部			
生産本部	生産統括部、煙台阿姿誼靴下有限公司			
管理本部	経営企画部、経理部、人事部、総務部、物流部、アツギケア株式			
	会社			

2. 人事異動

*執行役員人事

新	氏	名	旧
執 行 役	員 菅	原 直 人	執 行 役 員
レッグ事業本	部		レッグ事業本部
D 2 C 事業部	長		製品事業第4部長

*部長の任命

1 HAT 12 IT 14			
新	氏	名	旧
レッグ事業本部	宮 本	芳 昭	レッグ事業本部
企画事業部長			製品事業第4部
			企 画 営 業 課 長
レッグ事業本部	富 多	三也	レッグ事業本部
海外事業部長			製品事業第4部
管 理 本 部	平 野	秀 明	神奈川スタッフ株式会社代表取締役社長
物 流 部 長			兼)アツギ佐世保株式会社代表取締役社長
兼)神奈川スタッフ株式会社代表取締役社長			
兼)アツギ佐世保株式会社代表取締役社長			